

分析機器部門講習会シリーズ

核酸抽出装置 chemagen Prepito[®] デモセミナーのお知らせ

【概要】

医学の分野における遺伝子の検査・診断は、他の方法と比べて迅速で正確な結果が得られるためその重要性が増しています。PCR や塩基配列の決定を行うための鋳型核酸の抽出方法はこれまでに多数の報告があり、商品化もされています。作業の自動化は結果の再現性をより高め、かつ煩雑な手作業を省くことで時間を効率よく活用できます。chemagen 社は、磁性粒子法による精製純度と自動化可能な合理性に着目し、核酸抽出専用の自動抽出装置を多数開発してきました。この方法で抽出された核酸は HLA タイピング、ウイルスや細菌などの感染性因子の同定、ヒト遺伝学的な応用、ウイルスのスクリーニングなどさまざまな医学の分野で活用されています。今回ご紹介いたします Prepito 核酸抽出装置は、大処理（大容量または多検体）大型機種での経験を生かして改良を行った、中処理小型機種に当たり、操作方法もいたって簡単です。サンプルや消耗品を設置したら精製サンプルの回収までの、抽出・精製の作業工程の間はハンズフリーとなります。その時間は、何らわずらわされることなく、ほかの実験やデスクワークなどに没頭できます。必要な試薬や消耗品は、用途別にキット化されているので、準備にも時間を要しません。

本セミナーでは、磁性粒子法の基本的な特徴や応用例、及び自動化について新製品の自動化装置 Prepito の特徴や操作方法についてご紹介いたします。

日 時 : 平成 23 年 3 月 17 日 (木) 16:00~17:30 (講習会とデモ)

平成 23 年 3 月 18 日 (金) 10:00~15:30 (デモのみ)

受講対象 : 利用者

講習内容 : ・磁性粒子と核酸精製法の特徴について解説
・chemagenの磁性粒子法による自動化の特徴について解説
・磁性粒子法の実例紹介
・chemagen Prepitoのデモ

場 所 : 分析機器部門遺伝情報解析室研究室 4 (実習講義棟 2 階共同研究室 1)

定 員 : 15 人

受講料 : 無料 (デモ希望者は事前にお知らせください)

申込期間 : 平成 23 年 3 月 11 日 (金) まで

申込方法 : 電子メールで、Subject を「Chemagen」とし、「所属講座名」「氏名」「内

お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

(内線: 2403, Email: yitoh@med.nagoya-u.ac.jp)

* Web でも講習会情報を掲載しています(URL: <http://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/>)